

鳥はなぜ飛べる？

飛ぶのに適した体の構造

問 鳥のように気持ちよく空を飛びたいと思うことがあります。どうして鳥は空を飛べるのですか？

答 鳥が空を飛ぶことができるのはいくつかの理由があります。皆さんご存じの通り、鳥には翼があります。でもそれだけが理由ではないんです。

鳥は体温が高く、42度もあります。しなやかな筋肉運動ができるようにトップ

アスリートでも不可能なほどのウォームアップをして体を温めています。保温効果の高い羽毛も備えています。飛行機のエンジンのようにたくさんの酸素を効率よく消費できる呼吸器の構造を持っています。

体を軽く抵抗を少なくするように、含気骨といって骨の中にも空気が入っています。空気抵抗を減らす構造など、他に

もさまざまな特徴を持っています。これらはペットの鳥も野生の鳥も同じです。

残念ながら人は空を飛ぶようにできていません。そもそも、鳥が空を飛べるように進化したのは気持ちよく飛ぶためではありません。地上よりも天敵が少ない環境で暮らし、食べ物をより遠くまで探

しに行くためです。生きていくための手だてを探し続けた結果です。

でも安心してください。人は知識と技術で鳥よりもさらに高く、速く、楽しく空の旅を楽しめるすべを持っています。

(鈴木 慎一・県獣医師会員)

<月1回掲載します>

ペットに関する素朴な疑問や健康、飼い方についての質問をお寄せください。〒422-8670 静岡新聞社編集局「ペット質問箱」係へ。Eメール<seikatsuhoudou@shizuokaonline.com>や、右のQRコードで投稿フォームからも送信できます。全てにはお答えできず、直接回答もしかねますがご了承ください。

